

学年通信

『なかま』

四日市市立三滝中学校
第2学年 第24号
2022.01.28.

あっという間に1月が過ぎ...

新型コロナウイルスに関わる、新規感染者数が爆発的に増える中、色々な活動に制限を受けながらも、学校生活が続いています。来週月曜日の段階で、2年生での生活も残り36日。3年生へのカウントダウンです。

教室には、そろそろカウントダウンカレンダーが登場し始めています。1月にたてた目標を、時折振り返りながら、このクラスで経験したことを思い出しましょう。そしていい準備をして、3年生を迎えられるようにしましょう。



進路学習をしました。

3年生は、私立高校などの受験が続いています。いよいよ県立高校前期選抜の出願があり、志願者数に応じた倍率の発表後、2月2、3日に前期選抜が行われます。1年後の皆さんの姿ですね。

今年度の進路学習としては、3年生の進路説明会で使っている資料を見ながら、各資料にどんなことが書いてあるのかを確認していきました。当然資料は今年度のものなので、来年度は変更されるでしょう。右のQRコードは、三重県教育委員会の、高校入試に関わるサイトへのリンクです。時間を見つけて、色々な高校の情報を発見していきましょう。また、『レインボーメッセージ』と検索すると、『三重県立高等学校案内』というHPが出てきます。ここにもさまざまな情報が掲載されているので、活用していきましょう。



また別紙でお知らせしたように、受験に向けてのセミナー学習を始めます。家庭学習を習慣にして、一つひとつ自分の力を積み上げていきましょう。『家で学習したこと』を『試験会場で』発揮するための取り組みです。スタートが大事です。ご家庭でも、声をかけていただくと幸いです。

第2回 みえスタディチェックを CBT システムで実施

学校でもタブレットを使って、色々な取り組みを進めています。その中で数年前から実施されているみえスタディチェックについても、CBT(Computer Based Testing)システムを使って実施することになりました。

一部、今までのようにプリントに解答した問題もありますが、このシステムを使うことによってすぐに、正解・不正解を確認することができます。さらに、正解・不正解に応じて各端末に提供される問題に取り組むことにより、学習意欲の向上と学習内容の理解・定着を図ることができます。

生徒には学校で操作方法などを伝え(2月4日を予定しています)、短時間ではありますがワークシートによる学習時間も取る予定ですが、ご家庭でも一度、どんなものかを見ていただくことで、お子さんの状況を見ていただけますので、できれば一緒に確認していただけたらいいでしょう。



左上のQRコードを読み取り、表示されたページから生徒のクラウドID(0000000@yokkaichi.ed.jp)でログインすると、右上のようなページが表示されます。結果票で生徒の結果を確認し、ワークシートで学習をすることができるシステムです。今後、こういったことが増えていくでしょう。家庭でのタブレットの使い方などについては話し合ってください、どんどん利用をしていってください。

また、2月1日(火)~3月25日(金)の平日に、上記CBTのHP上に、「今日の一問」が表示されます。国語と数学が交互に一問ずつ表示されるようなので、是非毎日の習慣にしてください。

生徒の皆さんは、タブレットを毎日持ち帰っています。一部ではありますが、**タブレットを忘れたり、充電をせずに持ってきたりする人がいます。**必ず毎日充電をして、学校に持ってくることを習慣にしましょう。

平和学習をスタートしています。

三滝中は例年、3年生の修学旅行の前後で平和学習をしています。人類史上初めて原爆が投下された場所『広島』。コロナの感染状況で例年通りにいくかどうかはわかりません。ただ現実起こったこととして受け止め、そこから考えを深めることで、平和への思いを強くしてほしいと思います。初めは、古い映像ではありますが「夏服の少女たち」というNHK 特集のビデオを見ながら考えました。いくつか感想を紹介します。

※皆さんたくさん書いてくれたので、一部抜粋で掲載しています。

- 今の私には、被爆の苦しさや戦争のつらさをすべてわかることは正直難しいと思います。けどやっぱり、もう二度と起きてはいけないことだと思う今も後遺症とか家族を亡くした人がいるということを考えると、今まで14年間育ててくれた親、周りの人に感謝して、生きていることが当たり前だと思わずに生活していかなければいけないと思いました。
- 夏服を見るとつらいけど安心すると、母親が言っていたのを聞いて、なくなってしまったのはすごくつらいけど、まだ夏服を見ると一緒にいる感じがしてホッとするのかなと思いました。自分も大切な人を失う前に、日ごろから感謝を伝え、毎日を大切に生きようと思った。
- 今、原爆を経験した人も少なくなってきたと思うので、こういう事が日本で起こっていたというのをずっと伝えなければいけないと思いました。

- 今ある生活に文句を言うてはいけません。原爆のことを忘れずに過ごしていかなければならない。森脇さんが作った歌は、娘との再会を祝うための歌だったが、叶わなかった。娘のために作った曲なのに、娘に届かなかったお父さんの気持ちを考えると、とても悲しい。
- 今の時代は、ご飯に白米を当たり前食べられるけど、入学祝とかそういう時にしか食べられなかったと知った。驚いた。(中略)原爆で命を落としてしまった学生たちの遺体を親が自らの手で焼かなくちゃいけなかったと知って、なぜそんなことになってしまうんだろうと思った。こんな戦争があったと思うと、とても怒りがわいた。
- 原爆で亡くなってしまった子どもの破れた服を見たら、苦しくて辛くなるだけだと思ったけど、「ホッとする」という言葉が出てきた。また違う感情を感じた。修学旅行で原爆ドームに行けたら、何も思わず見るんじゃなくて、この映像で分かったことや思ったことを思い返しながら学びたいと思います。

- 国のためとはいえ、命に代えられるものはないから、絶対に(戦争を)してはいけない。原爆は一瞬で多くの人の命を奪うから、核兵器なんて絶対に持つてはいけないと思った。自分と同じくらいの時に死んでしまっているから、命を大切にしようと思った。
- 亡くなった娘の唯一の形見を手放すのはとても辛いことだと思った。それでも手放すのは、この後の時代にもう二度と戦争をしないで訴えかけているように思った。また戦争が破壊したすべてのものを、今後にも伝えていく意味を教えてくださいました。
- 今まで原爆は、とても大きく、たくさんの人々が亡くなったくらいのことしか知らなかったけど、(3万人以上という)数字にして聞くと、改めて原爆が恐ろしく残酷だと思いました。大変な中、少女たちは夢をもって一生懸命生きているところが印象に残った。

- 夏服がうれしくて、明日のことや戦争が終わることを願っていた少女の思いとは裏腹に、原爆を落としたのが許せない。亡くなった少女たち一人ひとりに家族がいるんだと考えると胸がいっぱいになった。
- 勉強ができること、食べ物が食べられること、友達と一緒に話せることに感謝の気持ちをもっていきたいです。
- 今が平和であることを当たり前と思わずに、いろんなことに対してありがたみをもてるようにしたい。
- 娘の夏服を預けていたところで、「ホッとした」と言っていたのがとても感動した。預けることでこれからたくさんの人に、戦争の怖さやつらさを知ってもらえるから。自分たちのもとから他へと渡して(継いで)いったのかなと思いました。今は勉強するのがイヤな人とかたくさんいるけど、この少女たちは、もっとたくさん勉強したかったらいいなと思いました。

一人ひとりが感じる『平和』への思いは、少しずつ違うかもしれません。だからこそ、自分が感じる平和を押し付けるのではなく、隣の人が考えている平和を受け入れながら、自分の思いが語れるようになるといいですね。

今後も、平和学習実行委員会(現在の室長)を中心に、学習内容を検討してまとめていきたいと考えています。自分のこととして考えてみましょう。



県立広島第一高等学校1年生の太田靖子さん(当時13歳)は、建物疎開作業現場で被爆しました。己斐までのがれていたところを救援隊に発見され、大竹の両親のもとに運ばれましたが、その日の深夜死亡しました。この夏服は自分で縫ったものです。

2022 年
2 月

2月の予定（2年生）

部活終了17:00 完全下校17:15

		日課等	諸行事	パン	給食	掃除	部活	時 程							放
日	曜							学年	1	2	3	4	5	6	
A	1 火	《特別》		○	○	○	○	2	○	○	○	○	○	○	相
	2 水	《特別》	前期選抜①	○	○	○	○	2	○	○	○	○	教科 授業	学	相
	3 木	《特別》	前期選抜② 第5回コミュニティースクール運営協議会14:30～ 生徒 会本部との懇談16:00	○	○	○	○	2	○	○	○	○	○	道	相
	4 金	《特別》	漢字検定 琴の授業 古川一般入試	○	○	○	○	2	○	○	○	○	○	総	相
	5 土						○	2							
	6 日						○	2							
B	7 月	《特別》	生徒議会⑩・専門委員会⑩（総括）※金曜日課	○	○	○	×	2	金1	金2	金3	金4	金5	金6	生
	8 火	《特別》	新入生保護者説明会15:00～ 14:05～時差下校	○	○	×	×	2	○	○	○	○	○	＼	相
	9 水	《特別》	前期選抜追検査	○	○	○	×	2	○	○	○	○	学	＼	
	10 木	《特別》	委員長会	○	○	○	○	2	○	○	○	○	○	道	相
	11 金	(建国記念日)					○	2							
	12 土						○	2							
	13 日		鈴鹿高専一般入試				○	2							
A	14 月	《特別》	教育相談期間終了 前期選抜内定発表	○	○	○	○	2	○	○	○	○	○	総	相
	15 火	《平常》	1・2年テスト発表	○	○	○	×	2	○	○	○	○	○	学	
	16 水	《平常》	三者懇談会(3年10:30～)①	○	○	○	×	2	○	○	○	○	火6	学	
	17 木	《平常》	三者懇談会(3年10:30～)②	○	○	○	×	2	○	○	○	○	○	道	
	18 金	《平常》		○	○	○	×	2	○	○	○	○	○	総	
	19 土						×	2							
	20 日						×	2							
	21 月	《平常》		○	○	○	×	2	○	○	○	○	○	◎	
B	22 火	《平常》	学年末テスト① P T A新旧本部役員会19:30～	×	×	×	×	2	社	技	美	学	＼	＼	
	23 水	(天皇誕生日)					×	2							
	24 木	《平常》	学年末テスト②	×	×	×	×	2	理	国	体	学	＼	＼	
	25 金	《平常》	学年末テスト③ 生徒総会② P T A新旧本部役員・地区代表・専門 部長、委員長と新地区委員合同会議19:30	○	○	○	○	2	音	数	英	◎	◎	生	
	26 土						○	2							
	27 日						○	2							
	28 月	《特別》		○	○	○	×	2	○	○	○	○	○	＼	
								2							
								2							
								2							

○：通常時間割。◎：学年内時間割。行：学校行事。生：生徒会行事。

帰り学活でのセミナー学習について

方法：

① 指定された範囲の解説シートを見て、家で自主学習ノートに記入しながら学習してくる。

② 次の日の帰り学活で、自主学習した範囲のプリントに、取り組む。【7分】

※ 6限目(5限目)が終わったらすぐに、班長は班員のファイルを配る。

※ 最低限、プリントの表^{おもて}だけは終わらせましょう。余裕があれば、裏の問題にも取り組みます。

◇ 何も見ないで、自分の力でプリントに取り組む。

◇ 自主学習したページ(自分の自主学習ノート)を見ながら、プリントに取り組む。

どちらかで
取り組もう！

※ テスト勉強(受験勉強)は、『家で学習したこと』を『試験会場で』発揮するためにするもの。このセミナー学習は、この一番範囲の小さな取り組みになります。コツコツ積み上げていくことで、自信になるはず。スタートから、努力を続けていきましょう。

③ 答えを配布(係 or 先生)し、答え合わせをする。【3分】

④ できた人から、プリントをファイルに綴じて(必ず、キチンと綴じましょう)、次の日の予定を自主学習ノートに記入する。

☆今後(1月31日～)の学習の流れ☆

月曜

朝：読書

終学活：セミナー

火曜

朝：読書

終学活：セミナー

水曜

朝：読書

終学活：セミナー

木曜

朝：新聞WS

終学活：セミナー

金曜

朝：リテラス

終学活：セミナー